

1 日 (火)

ほうれんそうオムレツ

ほうれん草は、旬である冬に収 穫されるものの方がビタミン Cが豊富です。夏に収穫される ほうれん草に比べて、3倍も多 くビタミンCが含まれます。旬 の野菜は栄養がたっぷりでお いしいです。

2日 (水)

今日のふぐのから揚げのふぐ は、小川水産さんからいただき ました。天草の海で、エサをエ 夫して大切に育てられたふぐ です。みなさんよく噛んで、味 わって食べてください。

(木) 豚肉のしょうが焼き

天草宝島デー: 菜の花

菜の花は、食べていてすこし 「辛い」と感じる人がいるかも しれません。これはイソチオシ アネートという成分で、免疫力 を高めて、病気に負けない元気 な体にしてくれます。

かにかまサラダミ (金)

「ピカタ」とは、イタリア料理の ひとつです。肉や魚の薄切りに小 麦粉と溶き卵をつけて焼いた物、 という意味です。給食では鶏肉で 作られていますが、豚肉や白身魚 のピカタも有名です。



給食を食べるときに猫背で食べ たり、ひじをついて食べていませ んか?姿勢が悪いと行儀が悪く 見えます。姿勢よく食べること で、消化吸収も良くなるので、背 筋を正して食べましょう。

8日 (火)



よく噛むことは「よく味わう」 ことにつながります。食べ物を かんで味わうことで脳が食べ ていることを認識して、満腹感 がでて、消化吸収がよくなりま す。よく噛んで食べましょう。

9日 (水)



平めんスープの麺は、「ビーフン」 と言う、お米で作られた麺です。

「そうめん」や「うどん」は小麦 粉で作られた麺なので、「ビーフ ン」とは食感が少し違います。味 わって食べましょう。

シモンドレッシンダあえ れんこんつくね②

春野菜のみそ汁に入っている春野 菜は「たまねぎ」「じゃがいも」「キ ャベツ」です。春野菜はやわらか く甘みがあるのが特徴です。これ から春野菜が収穫される時期で す。買い物に行って野菜のコーナ ーで春野菜を探してみましょう。

1 1 F わかめの酢の物 きびなごごまブライ②

天草ではキビナゴは牛深で多 く水揚げされます。冬から春に かけて水揚げされるキビナゴ は体内に栄養を蓄え、身もふっ くらとし、脂ものっていておい しくなっています。

14日 (月)



ぎょうざはもともと中国の料 理です。焼きぎょうざだけで なく、揚げぎょうざや水ぎょ うざなどさまざまな調理法で おいしく食べられます。中国 では、水ぎょうざとして食べ ることが多いそうです。

(火)

天草宝島デー: デコポン

今日のデコポンは天草で収穫 されたものです。デコポンの味 はオレンジやみかんに似てい ます。甘みが強く柑橘類の中で も酸味はひかえめで、おいしく 食べられます。

16日

「ラビオリ」とは小麦粉を練って 作ったパスタ生地の間にひき肉や 野菜などの食材をはさんだパスタ のことでイタリア料理です。

給食の「ラビオリ」は餃子のよう な形をしていますが、四角や丸い 物もよく食べられています。

17日 (木)

私たちは食べ物の命をいただ いて、自分の命を養っていま す。「いただきます」や「ごち そうさま」は食べ物の命や、作 ってくれた人達に感謝を表す 言葉です。心を込めてあいさつ をしましょう。

18日 (金)



ふるさとくまさん<del>デ</del>ー 熊本市の味

清らかな地下水をはじめとする豊 かな自然に恵まれた熊本市は農産 物の生産が盛んで全国の市町村で も8位を誇ります。タイピーエン は熊本で生まれた料理で、うまか コロッケには馬の肉が使われてい

21日 (月)

春分の日

22日 (火)

枝豆と大豆はもともと同じもの で、まだ色が青いうちに収穫され たものを枝豆、完熟して茶色くな ってから収穫された物を大豆と呼 んでいます。給食では枝豆にツナ を合わせて食べやすい味付けにし たサラダを作ります。

23日

さつま汁とは鶏肉を使った具 だくさんのみそ汁のことです。 鹿児島県では江戸時代から食 べられていて、特別な日に食べ ることが多かったようですが、 現在では体が温まるため、寒い 時期に食べられます。









3月18日(金) ふるさとくまさんデー 「熊本市の味」



